

# 大学自己評価部会だより

第60号 (平成30年11月)

## ■歯学科カリキュラムポリシー

1. 全人的歯科医療人として具備すべき、倫理観やコミュニケーション能力を涵養するために、人文科学系科目・社会科学系科目を充実させる。
2. 歯科医療の高度な専門知識・技能を養成するために、専門基礎分野および専門臨床分野科目を充実させる。
3. 科学的根拠に基づいた歯科医療を実践するために、ロジカルおよびクリティカルシンキングを重視した科目を充実させる。
4. 全身の健康増進の視点に立った歯科医療を実践するために、関連医学科目を充実させる。
5. 多職種連携の重要性を理解するために、学外病院施設での臨床実習科目を充実させる。
6. 医療の国際化に対応できる歯科医療人を養成するために、実践的な外国語教育科目を充実させる。
7. 問題解決能力および研究能力を醸成するために、テュートリアル教育・研究室配属などの科目を充実させる。

## アンケート調査結果を報告します

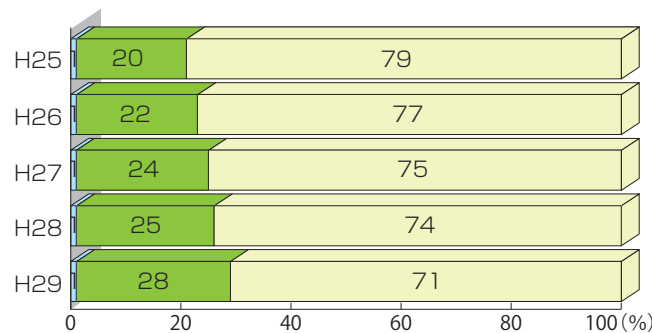
心身の健康に関する相談室の認知度、自主学習の場所と時間に関する状況および生活面でのニーズの把握の満足度について、平成25年度～平成29年度の5年間を比較しました。

### ① 健康に関する相談室の認知度

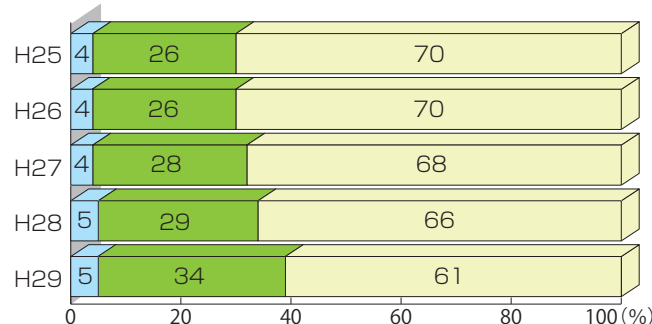
健康管理室と学生相談室(旧カウンセリング・ルーム)の認知度は高い状況です。必要に応じて学生が両施設を利用できるように、今後も現状の認知度を維持していければと思います。平成29年度の利用状況は、健康管理室が延べ478人の利用、学生相談室が延べ104件の相談件数でした。



本学に  
健康管理室があるのを知っていますか。



本学に学生相談室  
(カウンセリング・ルーム)があるのを知っていますか。



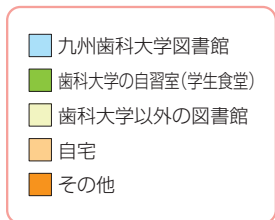
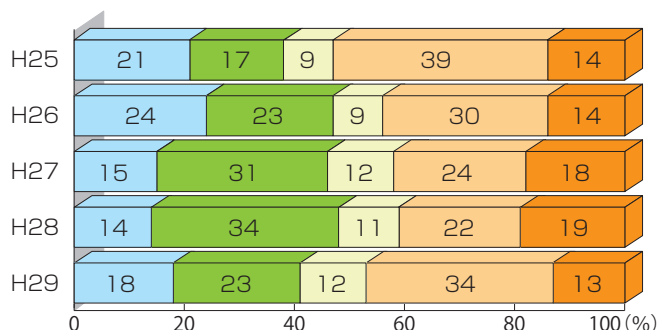
□ 知っている  
■ 何となく知っている  
■ 知らない

## ② 自主学習の場所と時間

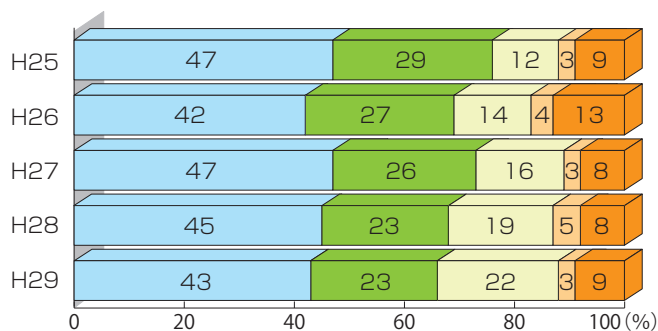
休日の自主学習場所として、平成29年度では自宅の割合が増加しました。大学の図書館や自習室も多くの学生に利用されているようです。1日の自主学習時間は、年による変動はあまり見られませんが、平成27年度から1時間未満の割合は少しずつですが減少傾向です。



土日・祝祭日など、  
大学が休みの時の  
自主学習は主に  
どこを利用しますか。



試験勉強を除く  
あなたの自主学習  
時間は、1日平均  
何時間ですか。



## ③ 生活面でのニーズの把握に関する満足度

平成26年度以降、生活面でのニーズの把握に関する満足度は改善傾向です。しかし、「どちらともいえない」の割合は約5割です。今後も生活面でのニーズの把握と改善(改善点の学生への案内方法も含めて)に努める必要があります。



本学として、  
生活面での皆さんの  
ニーズを適切に把握し  
ていると思いますか。

